

事業計画書

①団体名	特定非営利活動法人まこと
②テーマ区分	<input checked="" type="radio"/> 指定テーマ(3) ・ 自由テーマ <small>*該当するものを○で囲み指定テーマの場合は番号を記入してください。</small>
③事業名	地元企業からの受注機会の拡大と工賃向上に向けた「共同受注窓口倉敷」の拡充
④採択回数等	2 回目 <small>*令和2年度に採択され、継続する事業については、いずれかを○で囲んでください。</small> 新制度の適用 ・ 経過措置規定の適用 (補助率4/5以内、上限160万円) (補助率1/2以内、上限100万)
⑤事業目的	備中県民局管内の就労継続支援B型事業所利用者(障害者)の工賃向上
⑥現状及び課題	<p>管内のB型事業所の平均工賃月額は令和元年度実績で13,422円と、全国平均(16,369円)や県平均(14,913円)と比べても低く、障害者の経済的基盤を支えるには十分とは言い難い。</p> <p>以前より、各事業所は日々の利用者への支援に追われ、工賃向上に向けた創意工夫を行う余裕がない状態である。また、コロナ禍の昨今、企業等による業務発注の規模は縮小傾向にあると考えられる。</p> <p>こうした状況を踏まえ、大規模かつ安定的な収入の確保を図るため、令和2年度に県民局との協働により「共同受注窓口倉敷」を開設し、参加事業所を募るとともに企業等に対する受注促進の働きかけをスタートした。初年度の主な実績は、以下のとおりであった。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・参加事業所数 55 (A型:15、B型:40) ・売上合計額 3,108,930円 ・受注業務数 14件 ・自主開発商品「備中たまたまBOX」 売上:332セット ・自主開発企画「備中ドリンクBOX」 契約自販機:26台 <p>初年度の活動を通じ、以下の課題が浮かび上がっている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業所間の品質の格差 ・更なる参加事業所増加の必要性 ・受注を呼びこむ魅力ある商品の企画・実現化 ・「共同受注窓口倉敷」の認知度の向上
⑦事業内容	1 「共同受注窓口倉敷」基本業務 <ul style="list-style-type: none"> ・企業等からの注文を受けて参加事業所に業務を割り振り、複数事業所で商品製作や役務提供を行う。 ・大量注文にも応じられることを“売り”に、企業等への営業活動を行って受注の増加を目指す。

	<p>2 備中たまたまBOX</p> <ul style="list-style-type: none"> ・複数事業所の商品（菓子、野菜など）を詰め合わせにして毎月販売し、注文者に商品を配達する。 ・カタログギフト（贈られた人がカタログから商品を選べる）として商品化することにも取り組む。 ・ネット販売も開始する。 <p>3 備中ドリンクBOX</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自動販売機の補充・空き缶回収などを事業所が担い、売り上げに応じた手数料などを得る取組み。 <p>4 パワーアップ研修会の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・参加事業所の受注力の向上を目指すもので、以下の4回を予定 <ul style="list-style-type: none"> ○新商品開発のための研修会 ○インターネット活用研修会 ○営業力向上研修会 ○品質向上研修会 <p>5 地域交流型PR会の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業所の活動紹介や製造品の販売をメインとし、地域の方々への啓発と子供たちを対象とした作業体験会（寄せ植え等）を行う。 <p>6 しんきんビジネス交流会への参加</p> <ul style="list-style-type: none"> ・県内の7信用金庫などが合同で主催し、取引先企業など約400社がブース出展して交流・商談などを行うビジネス交流会であり、これに出展して「共同受注窓口倉敷」の活動をPRすることにより、受注の拡大などを目指す。 																				
<p>⑧天災地変、感染症等で⑦の事業が実施できない場合の対応</p>	<p>新型コロナ対策のため、研修等は厚労省のコロナ対策ガイドラインに沿って行う。計画どおりに実施することが困難な場合には、昨年度同様に柔軟に対応し、できる限り代替案を提案し活動を実施するが、やむを得ない場合には事業の縮小も検討する。</p>																				
<p>⑨今年度の成果目標と指標</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・工賃向上が事業の最終的な目的であるが、工賃の集計・公表時期は翌年9月頃であり事業年度の効果判定に間に合わないため、工賃への寄与度が高い以下の数値を事業効果判定の指標とする。 ・なお、管内の平均工賃月額推移については判明次第把握していく。 <table border="1" data-bbox="432 1675 1461 1984"> <thead> <tr> <th>成果目標</th> <th>指標</th> <th>現状(数値)</th> <th>目標(数値)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>受注総額の増加</td> <td>受注総額</td> <td>約300万円</td> <td>600万円</td> </tr> <tr> <td>参加事業所の増加</td> <td>参加事業所数</td> <td>55事業所</td> <td>65事業所</td> </tr> <tr> <td>自主事業活動費財源の確保</td> <td>ドリンクBOX</td> <td>26台</td> <td>100台</td> </tr> <tr> <td>新商品の開発</td> <td>新商品の企画</td> <td></td> <td>2事業</td> </tr> </tbody> </table>	成果目標	指標	現状(数値)	目標(数値)	受注総額の増加	受注総額	約300万円	600万円	参加事業所の増加	参加事業所数	55事業所	65事業所	自主事業活動費財源の確保	ドリンクBOX	26台	100台	新商品の開発	新商品の企画		2事業
成果目標	指標	現状(数値)	目標(数値)																		
受注総額の増加	受注総額	約300万円	600万円																		
参加事業所の増加	参加事業所数	55事業所	65事業所																		
自主事業活動費財源の確保	ドリンクBOX	26台	100台																		
新商品の開発	新商品の企画		2事業																		

⑩中期(数年)的な目標	<ul style="list-style-type: none"> ・発注者（企業、官公庁、一般消費者）からの注文を獲得するに足る商品の質（品質）、量（供給量）、種類（品揃え、オリジナル商品）の向上 ・企業等に対する営業力の向上、多くの企業とのパートナーシップ構築 ・参加事業所の増加（受注力を高める観点から、必ずしもB型事業所に限定せず、A型事業所その他の障害者就労支援施設の参加を促す。）
⑪長期的な目標	<p>コンスタントな受注を確保し、多くのB型事業所が参加して、自立した「共同受注窓口倉敷」の運営を継続的に実施する。</p>
⑫翌年度以降の事業展開の予定	<ul style="list-style-type: none"> ・新商品の開発、参加事業所の増加を図り、発注先としての魅力を向上させていく。 ・企業からの広告料収入の獲得など、自主財源により運営できる体制を構築する。
⑬事業実施に関連する活動実績・アピールポイント	<ul style="list-style-type: none"> ・事業初年度となる令和2年度の実績は上記⑥のとおり。 ・「共同受注窓口倉敷」は、受注を一本化するだけにとどまらず、研修を通じた事業所のスキルアップや新たなスキルの取得を目指すものであり、参加事業所はここでの活動を通じて受注能力を高め、更なる受注増につながるという好循環を期待できる。
⑭想定される役割分担	<p>【特定非営利法人まこと】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「共同受注窓口倉敷」の運営（営業、受注、振分け、納品等） ・参加事業所の募集 ・自主開発事業の企画・実施 ・参加事業所を対象としたパワーアップ研修の実施 ・企業との連携の推進 <p>【県民局】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業の企画・展開等への助言 ・広報 ・市町への優先調達の働きかけ ・補助金の交付 <p>【その他】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○一般企業 <ul style="list-style-type: none"> ・「共同受注窓口倉敷」との連携による新商品開発への協力 ・バナー広告の掲載（広告料の提供）

<記入上の注意事項>

- 1 それぞれの項目についてはできるだけ具体的に記入してください。
- 2 「⑤事業目的」欄は、事業を通じて目指す将来的な姿（社会、経済、生活、環境など）、解決したい地域課題や受益者等を踏まえて記入してください。
- 3 「⑥現状と課題」欄は、理想と現実とのギャップ（問題）、事業実施の要因となる地域課題等について記入してください。根拠となる統計データや当事者ニーズ等があれば、それも示してください。
- 4 「⑦事業内容」欄は、課題解決や事業目的における意味・位置づけとともに対象者、実施地域、実施方法などを事業項目ごとに分かりやすく記入してください。
- 5 「⑧天災地変、感染症等で⑦の事業が実施できない場合の対応」欄は、代替案の検討、事業縮小、事業中止などの考えを記入してください。
- 6 「⑨今年度の成果目標と指標」欄は、⑤の目的を果たすために今年度事業で目指すところ（短期の

- 成果目標)を具体的に記入し、事業を評価するための指標と、実施前(現状)と実施後(目標)の数値について記入してください。具体的な数値が得られない場合は、目標と指標のみを記入してください。
- 7 「⑩中期(数年)的な目標」欄及び「⑪長期的な目標」欄は、⑤の目的を果たすため、中長期的に目指すところ(中長期の成果目標)について、具体的に記入してください。
 - 8 「⑫翌年度以降の事業展開の予定」欄は、「⑩中期(数年)的な目標」及び「⑪長期的な目標」を踏まえ、翌年度以降に実施する予定の事業内容、組織体制、財源等について記入してください。
 - 9 「⑬事業実施に関連する活動実績・アピールポイント」欄には、備中地域への波及効果、事業の先進性、先駆性及び独自性に関すること、継続事業における活動実績や成果等について記入してください。
 - 10 「⑭想定される役割分担」欄は、協働協定書に基づく提案団体及び備中県民局の役割を記入するとともに、その他関連団体や機関の想定される役割等を記入してください。

日 程 計 画 表

年月	事業内容	場所	規模等
2021/4	備中たまたまBOXパンフレット作成 (5-10月分)		1,000枚
2021/5	パワーアップ研修会 1回目	倉敷市健康福祉プラザ	20名
2021/6	備中たまたまBOXカタログギフトの冊子作成 新事業パンフレット作成		500部 1,000枚
2021/7	パワーアップ研修会 2回目	倉敷市健康福祉プラザ	20名
2021/8	地域交流PR会 開催 共同受注窓口パンフレット作成	アリオ倉敷	500枚
2021/9	しんきんビジネス交流会 参加		
2021/10	備中たまたまBOXパンフレット作成 (11月-3月分)		1,000枚
2021/11	パワーアップ研修会 3回目	倉敷市健康福祉プラザ	20名
2021/12	新事業パンフレット作成		1,000枚
2022/1	パワーアップ研修会 4回目	倉敷市健康福祉プラザ	20名

<記入上の注意事項>

- 1 事業実施年度の年間スケジュール案を記入してください。
- 2 「場所」欄は、想定される実施場所を記入してください（例：〇〇市文化センター、△△市内）。不明な場合、特定できない場合等は未記入で構いません。
- 3 「規模等」は、参加予定人数、印刷部数等数量的に想定される量を記入してください。不明な場合は未記入で構いません。